

賛助会員紹介 AUTHENTIC JAPAN 株式会社

山を愛する東京都山岳連盟会員の皆さまへ
～あなたと、あなたを待つ大切な人へ寄り添うサービス～
会員制検索ヘリサービス「ココヘリ」を提供しています。

ココヘリは20gの発信機を身につけて山行することで、発信される電波を頼りに受信機を搭載したヘリコプターや地上部隊によって遭難者を捜索するサービスです。過去の実績では出動後3時間以内に86%の遭難者を発見。会員ご本人からの通報は勿論、携帯電話の通じない山域や電話発信ができない状況（滑落・急病等）でも、登山計画を共有したご家族や山岳会のご友人からの通報で捜索出動いたします。受付は24時間365日。この度JRO（日本山岳救助機構）をグループ化し、捜索・救助費用補てん（最大550万円）制度が追加されました。ヘリ捜索だけでなく、あらゆる捜索手段で「あなたを見つける・家族に寄り添う」サービスの誕生です。年会費は5,500円。ご友人の紹介や会員限定通販のご利用で次回の年会費が割引される制度を利用すれば年会費は0円にすることも可能です。国際山岳ガイドを始めとした一流の講師陣を迎えて開催される「ココヘリ安全登山学校」や会員限定の特別価格で登山用品を購入できる通販サイト「AJモール」などの会員限定企画も充実し、皆さまの山行をサポートいたします。あなたの「いきます」から、ご家族の「おかえりなさい」の間に、ココヘリは、あなたと、あなたを待つ大切な人に寄り添うサービスです。



発信機



AUTHENTIC JAPAN株式会社 中村 大樹

＝都岳連通信2022年4号に掲載予定でしたが、紙面の関係で今号に掲載いたします。＝

『ハイマウンテンスクール夏山編2回目剣岳』の実施報告

2022年度より登山教室の新たな事業として登山学校ハイマウンテンスクールが始まった。日本百名山のなかでも上級者向きとされる北アルプスの岩峰「剣岳」の険しい稜線と深い谷の織り成す迫力ある姿は、多くの人々を惹きつけ「いつかは剣岳に登りたい」と思う登山者も多いだろう。当スクールにおいてもメインの山行だと言っても過言ではない。その剣岳に、今回は最も一般的な別山尾根ルートで臨んだ。ルート上の一般剣手前の斜面やカニの縦ばい手前の平蔵のコルには8月上旬まで雪が残ることがあり、給水場所や避難場所がないことも考慮し、比較的天候の安定している9月に設定した。しかし、生憎なことに台風15号が発生し、初日は室堂を雨のなか出発。その後も天気は状況が刻々と変わり、登頂は断念するしかないのかと苦渋の選択を迫られたが、空を仰ぎながら天候の回復を祈りギリギリまで



判断を待った結果、奇跡的に晴れ間が広がり絶好のタイミングでアタックできたのは、とても幸運だった。総勢21名の行動だったので、当初、一般登山者とのずれ違いや鎖場での待ち時間の懸念もあったが、台風接近と前日の雨のせいに入山者が少なく、団体での行動も上手く保てた。また、危険な鎖場をどう通過するかも課題の一つだったが、待機時間を最小限に抑え、安全を確保しつつ、かつスムーズに行動させるために固定ロープを設置し危険を排除した。落石に対しては、他の登山者の真下に入らない、距離を一定以上開けるなど徹底した。さらに、登頂後は気がゆるみがちで疲れも出るため、ザレ場など石を確実に踏んで歩くよう下山中の注意もはらった。登頂の達成感、そして、別れ際の笑顔はいつまでも忘れないでしょう。

安全登山教室委員会 小暮 洋一

加盟山岳会紹介・会員番号 554 ～NPO 法人 日本マウンテントゥアー・コンダクター協会～

当会は2009年、国民に広く安全で楽しい登山・サポートが必要な人のハイキング・自然保護活動などの啓発活動を行う目的で設立されました。毎年、初心者向けの「山のボランティア・里山クリーンハイク」や「低山手話ハイク」を毎月1回行い、また初級者向けには「ハイキングA」、さらにレベルアップした「ハイキングB・C」を関東周辺の山で開催しています。中・上級者には「登山」レベルとして「2日以上縦走（3000mの山々）残雪期のアルプス登頂」、また「厳冬期の中級程度の山に登頂」プランも年間計画に入っています。ロープワークの習得には月1回室内ウォールクライミングトレーニングを実地しています。さらに福島県復興プロジェクトとして「南会津の山の山開き式典」に参加し、二岐山山開き参加では「最遠方/千葉県/からの参加者」として表彰状を村からいただきました。こうした地方との交流プロジェクトは「群馬桐峯生市に移住した会員」らと里山クリーンハイクを毎年現地で合同開催しています。私たちは日本のすばらしい自然を多くの人々に知ってもらうため「里山クリーンハイク」には企業からボランティアを毎回受け入れて、山登りの楽しさ・また山頂で飲むカフェのおいしさ・参加者との会話を体験してもらいます。多くの人々に感動する山登りを今後続けていきます。

日本マウンテントゥアー・コンダクター協会 理事長 増島 達夫



穂高連峰縦走、ジャンダルムを超えて西穂高から上高地に下山



毎月第3日曜日開催の「里山クリーンハイク」。景信山山頂で山カフェ堪能

編集後記

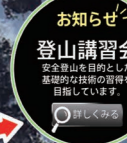
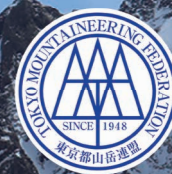
世の中によりやくやく平穏な日々が戻って来たような今日この頃です。都岳連の活動もようやく長いコロナ禍のトンネルを抜けて、明るい世界に出て来た気がします。出版委員会ではWeb会議がすっかり定着して、対面で会議をしなくても活動ができるようになったのが、良かったような、悪かったような気がしています。今回の通信一号では各委員会の活動報告以外に、昨年十月に開催された「いちご」へ会とちぎ団体一でのスポーツクライミング競技、東京都代表の選手たちの活躍報告を掲載しました。行ける選手たちの活躍に都岳連もパワワーを貰って、二〇二三年度は以前のように活発な活動がスムーズに行えるようになればと出版委員会 星野 恒行

2023年1号

公益社団法人東京都山岳連盟

TMF とがくれん通信

写真：登山会高 桜井 進/西穂高岳



都岳連 HP でクリック!

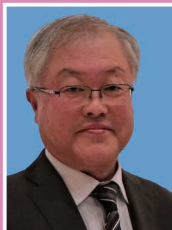
2023年度を迎えて

殊の外寒かったこの冬が終わり、本格的な春を迎えました。北国からも桜の開花のニュースが届くころですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、2023年度が始まりました。今年には都岳連創立75周年、そして公益法人への移行10周年の佳節の年であります。また、時を合わせるようにこの5月の通常総会では、第6期理事・監事の改選が行われます。既にホームページなどで役員選任についてお知らせいたしましたのでご覧ください。特に、第5期からは個人会員も理事・監事になれるよう役員選任規程を改定いたしました。現在は10人の理事のうち1名が個人会員です。専門部委員長、また専門委員として活躍している個人会員が増えてきていることから、個人会員の皆様が都岳連の業務と事業に、一層参画することを期待しております。

また、この2月の理事会で専門部委員長など役員の定年制が議決されました。これは、スポーツ庁が示す一般競技団体のガバナンスコードによりますが、それ以上に、都岳連の運営に中堅層や若手の新しい知識やスキルを活かし、都岳連を活性化したいとの願いからのものです。実技講習の講師は70歳、委員会運営のマネジメントなどのスタッフは75歳で定年としました。人材確保が難しくなるのではとの意見もありましたが、それ以上のメリットがあるだろうとのことで実施が決まりました。以上の様に、今年度は新しい体制でのスタートになります。未筆ながら、加盟会と個人会員の皆様、また賛助会員はじめ関係者の皆様には一層のご支援をお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

公益社団法人東京都山岳連盟 会長 松本 敏 2023年4月1日



「2023年都岳連新春の集い」を開催しました

2023年1月22日、ホテル東京ガーデンパレスに於いて、3年振りの「2023年都岳連新春の集い」が開催されました。まだコロナ感染も収まっておらず、キャンセルも心配されましたが、70名を超える会員様、山岳関連のお客様にお集まりいただきました。来賓としてJMSCA専務理事の小野寺 齊様、あきる野市長の中嶋 博幸様からご挨拶をいただき、新たに賛助会員となられましたAUTHENTIC JAPAN株式会社 代表取締役の久我 一総様に乾杯の御発声をいただき、晴れやかに開宴いたしました。また2022年の全日本山岳写真展で朝日新聞社賞を受賞されました、山岳写真ASAの塩田 諭司様には受賞作品を展示いただき、撮影時のエピソードをお話いただきました。都岳連所属のSC強化選手も参加いただき、今後の熱い抱負を宣言していただきました。モンベル様、日本山岳スポーツ協会様のご協力と恒例のビンゴゲームも大いに盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。会員のみなさまと一年一度、顔を合わせての新春の集い、みなさま来年も大勢ご参加いただきますようお願いいたします。

事務局 長田 佐恵子



「長瀨丘陵×コンパス×地図アプリ」実技講習報告

こんにちは、おくたま登山学校委員会の松本 圭司です。昨年12月に「長瀨丘陵×コンパス×地図アプリ」という実技講習を開きました。長瀨丘陵って知っていますか？ハイキング的なコースですが、天狗岩と赤ぼっこというビュースポットがあり、青梅の街を一望できる良いコースです。

さて、今回のテーマはコンパスと地図アプリ。コンパスは昔から、地図アプリは最近になって使用が推奨されています。が、持っていても使えなければ意味が無いので、これらを1日中使って使い方を身につけていこうという講習でした。コンパスの基本は整置と進行方位出し。地図と地面の方角を合わせるのが整置、進むべき方位をコンパスに設定するのが進行方位出しですね。今回は更に山座同定とクロスベアリングも行いました。目標物の方位角から目標物の名前や、現在地を出すコンパスワークです。この2つはクリアしなければならない条件が多く、実際に行うのは難しい技術です。実用性は低いのですが、知らなくて出来ないのを知っていて使わないのは別です。現在地なら地図アプリを見れば一発でわかりますが、アプリも結局地図を見ます。読図やコンパスの知識は必要です。おくたま登山学校では、自立した登山者を育てる学びの場として講習を行っています。歩くコースは地味ですが、憧れの山には自分で行っていただきたいので敢えてそういうコースを選んでいきます。学びたい方は是非いらしてください。読図は全講習で行います。

おくたま登山学校委員会 松本 圭司



赤ぼっこで記念撮影。曇りで寒かったけど天気も良かったです。



公益社団法人 東京都山岳連盟

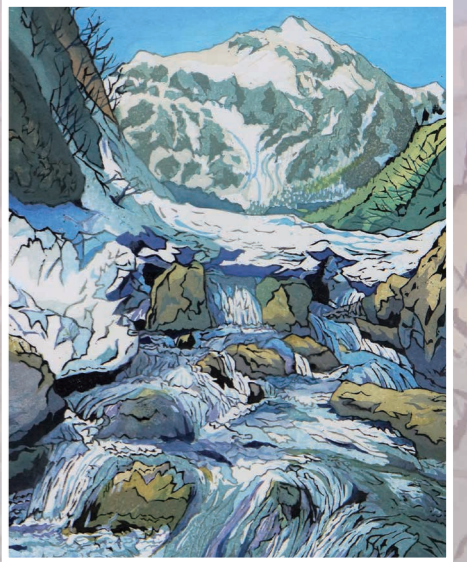
〒101-0041 東京都千代田区神田町2-10 パークサイドセブン2F

Tel/03-3526-2550 (月～金13:00～17:00) Fax/03-3526-2551(常時) https://www.togakuren.com E-mail:lej04543@nifty.com

杉山修の山と版画の世界

深田久弥の日本 100 名山がおかしなことになって久しい。そもそもこの文章は評論文学として雑誌「山と高原」に連載された物である。深田の個人志向が深く反映されている。ある出版社が連載をまとめて 1 冊の本にした。数年後登山コースの解説本を上梓した。時の登山ブームに乗って多くの人々がそれらの山に訪れるようになる。ついにガイドブックが出版され 100 名山詣りが始まった。まるでスタンプラリーである。100 名山の頂だけに登山者が集中し隣の山には目もくれず下山してゆく。その山の登山道だけが荒廃しはじめる。ブームは 200 名山、300 名山とひろがっていった。そもそも日本人は□ヶ所巡りが好きである。マスコミもそれを煽った。さて、これは本来の登山志向の姿なのだろうか？ 深田久弥の目指した姿なのだろうか？ 深田は格調高くその山の歴史、風俗などを調べている。その姿勢を私達は忘れてはいけない。自分の力で調べ学び山を選んでほしいと思う。日本には静かない山が山ほどあることを知って欲しい。

さて今回の版画は「雪融けの横尾谷」。山麓の村々はもう春の到来。しかしここ穂高の横尾谷はまだ雪に埋もれて深い眠りについたらまだ。でも気がつけば谷の底はもう眠りから覚めている。春の溪流の元気な音が響き渡る。山が目覚めている。登山者も残雪の頂きに胸弾ませる。この作品からその飛び散る溪流の音がきこえてくるだろうか。



「雪融けの横尾谷」
越前和紙 6版30色摺 375×290mm



プロフィール
杉山 修 (すぎやま おさむ)
1946年 東京、下町に生まれる。
登山活動の傍ら、四季を通して、写真・スケッチの取材を行い、山岳風景をテーマに、自撮り、自影りの木版画を発表している。
好山会会員、日本山岳画協会代表幹事、日本版画院同人、日本山岳文化学会会員
ホームページ: osamuhanga.com

～ 2022年10月2日(金)～4日(日) 栃木県壬生町総合運動場特設会場～

第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」 スポーツライミング競技報告

競技開催前日の2022年10月1日、カンセキスタジアム(栃木県宇都宮市)にて天皇后両陛下の御臨席を仰ぎ総合開会式が開催された。スポーツライミングはこの総合開会式の参加競技に選ばれという機会を賜り、東京都選手団の代表騎手として菊池選手を先頭に一同が入場した。今回の第77回大会はコロナ禍のため3年ぶりの開催となった。スポーツライミングは2020年の東京オリンピックで正式競技に採用され、日本人選手の活躍から近年は競技人口が増加。若年層への波及も著しく、各種別の選手層が年々厚くなりつつある。その中で東京都が天皇杯2位・皇后杯2位という成果を挙げたことは、特筆すべきであると言えよう。

各種別の成績報告

- 成年女子(選手:平野、菊池/監督:中村):リード決勝2位/ボルダリング決勝1位
平野・菊池両選手共に国内外の大会で活躍する優れた選手であり、総合優勝候補としての登りは圧巻であった。リード競技では惜敗したが、強豪ひしめく成年女子の中において素晴らしい結果を収めた。
- 少年男子(選手:小侯、田宮/監督:武田):決勝2位/ボルダリング決勝1位
ユース世代もまた国内のみならず世界で活躍するメンバーの中で、小侯・田宮選手は大会の中で成長するという非常にタフな精神を発揮し、優れた成果を達成した。
- 成年男子(選手:鷹見、北江/監督:渋谷):リード決勝6位/ボルダリング予選20位
成年男子は全47都道府県参加種別である。国際大会で活躍する選手が多数参加し予選から困難な壁が立ち塞がっていたが、見事にリード予選を通過し決勝では順位を上げる活躍を見せた。
※少年女子は通過数が1席減の影響もあり、厳しい戦いとなった関東ブロック大会において残念ながら予選通過とはならなかった。



第77回いちご一会とちぎ国体総合開会式

＝国体開催までの経過＝

本国体の開催に先立ち2022年4月の東京選手権で東京都代表選手が選考され、続く7月には東京都主催の関東ブロック大会が実施された。各大会の運営に携われた方々の支援を受け、東京都選手団は国体に向けて出帆した。第7波のコロナ禍は収まらず煩雑な諸作業が山積していたが、都岳連三役・事務局ならびに国体強化委員会の皆様の多大なご協力を得て選手・監督・トレーナーの誰一人欠けることなく参加できた。東京都という名前と大きな期待を背負い表彰台に立つことができたのは、これまでのご支援に加え多くの方々の願いが結実した結果だと実感している。

スポーツライミング局 国体強化副委員長 渋谷 愛



各種別表彰式および競技中の様子
(出典 JSPQ TV 国体チャンネル 第77回いちご一会とちぎ国体)

都岳連認定プロガイドも帯同する山岳写真教室「厳冬の横手山で撮る」開催報告

プロガイド養成委員会では、プロ写真家の塩田 諭司氏による懇切丁寧な指導の下、2021年4月より山岳写真教室を開催しております。都岳連認定プロガイドも帯同するので登山初心者でも安心してご参加いただけます。1月28～29日は、志賀高原横手山頂付近で厳冬の撮影を行いました。集合場所の横手バス停から宿泊先の横手山頂ヒュッテまでは雪上車で30分の距離。昼食に宿ご自慢のボルシチ定食を食べた後、机上講習で雪山(樹氷や霧氷)の撮影方法一構図やホワイトバランスを学びました。その後スノーシューやかんじきの装着を教してもらい、横手山頂まで撮影に出発。トレースのないふかふかの雪原を前進しながら撮影。しかし外気温マイナス20℃近く、じっくり撮影に向き合うのは至難の業。それでもモノクロの素敵な作品が仕上がりました。夕食は、これも宿ご自慢のきのこスープです。日本一標高の高いバン屋さんで焼かれたパンはしっとりふわふわ、おなががいっぱい、となったところで写真の講評。一人2枚ずつ提出し講師からの適切なアドバイスをいただき、翌日の撮影のヒントに。深夜も撮影に励む強者も。講師もお付き合いします。朝方には雪もやみ、青空が顔を出し始め、真っ青な空と真っ白な雪コントラストが最高、鮮やかな作品が出来上がりました。講評を受け今回の一番を決定します。受講生全員ため息の出るほど素敵な作品の数々。講師のコメントと共にプロガイド養成委員会のHPでご覧いただけます。次回は4月に福知山にて開催いたします。

プロガイド養成委員会 藤田 智子



TOBU 東武鉄道
finetrack
MCM Japan Ltd.

KEM
K.E.M. JAPAN LTD.
mont-bell

Pokkem
ほろやまこ
細谷火工株式会社
東京営業所 TEL: 03-3357-0781

Outdoor Village
JR東武駅直徒歩3分
「東京登山」の拠点
JR東武 池袋駅 徒歩3分
「東京登山」の拠点
JR東武 池袋駅 徒歩3分
「東京登山」の拠点

汗かく人が偉い人。
Meiko
03-5394-1861
03-5394-1845
meiko@pr.email.ne.jp
〒170-0004 東京都豊島区北大理 3-21-10-4F

国内唯一の山岳遭難対策制度™
JRO(ジロー)の会員制度
JRO 捜索・救助費用を550万円までカバー。
入会お問合せ先 (平日10時～18時)
ジローエソセンター TEL: 03-6273-1521
日本山岳救助機構合同会社

スポーツランド **big**

全国優待施設案内

- ◎宿泊施設
- ◎奥多摩/三条の湯、駒鳥山荘
- ◎奥秩父/雲取山荘
- ◎富士山/三ツ峠山荘、トモ工館
- ◎谷川岳/関東/千秋庵、谷川岳肩ノ小屋、永楽荘、谷川温泉(株)旅館 たにがわ、嬉恋の宿 あいさい、土合山の家、下仁田 荒船の湯、武州自慢館 藍染カフェ(深谷)
- ◎日光/日光澤温泉、スパ・ビレッジカマヤ、日光湯元温泉(株)奥日光小西ホテル
- ◎浅間/天狗温泉 浅間山荘
- ◎尾瀬/山ノ鼻小屋、尾瀬小屋、燧小屋

- ◎新潟/笹原館、燕温泉(有)ホテル 花文、赤倉温泉大野天風呂「滝の湯」
- ◎丹沢/蛭ヶ岳山荘、みやま山荘
- ◎八ヶ岳/琴科山頂ヒュッテ、赤岳展望荘、ヒュッテ夏沢、美濃戸山荘、八ヶ岳山荘、硫黄岳山荘、根石岳山荘、夏沢鉱泉、八ヶ岳オーレン小屋
- ◎北アルプス/明神館、太郎平小屋、薬師沢小屋、高天原山荘、スゴ乗越、みくりが池温泉、雷鳥沢ヒュッテ、ロジック立山連峰、大和リゾート(株)Royal Hotel 長野、中房温泉、新穂高温泉 ひがくの湯と登山者食堂
- ◎中央アルプス/ゲストハウスみんなのいえ
- ◎南アルプス/北岳肩ノ小屋、ペンションさんどりよん、山彦荘、赤石温泉

- ◎東北・北海道/八幡平高原ホテル、ハイルランドホテル山荘、アルプ天元台、八甲田山荘、茅葺屋根の民宿「離騒館」、森吉山荘、竜山荘、旅館大黒屋、酸ヶ湯温泉、ペンションあるべじお、八幡平リゾート(株)八幡平マウンテンホテル、(株)宿かり屋ドッドコム 焼走り国際交流村、(有)元湯甲子温泉、十勝岳温泉株式会社 凌雲閣
- ◎関西・中国/ホテル大山 しろかね、ペンションいぶき、皆生温泉(株)三井別館
- ◎四国/剣山頂上ヒュッテ
- ◎九州/大和リゾート(株) ActiveResorts 霧島、アクティブリッ福岡八幡

- ◎登山用具販売店
- ◎神田/さかいやす
- ◎ボーツ
- ◎クライミングジム
- ◎西東京市/クライミングジム GIRI.GIRI